

119番通報は、 早く・ためらわず・現場から

病気になったときやケガをしたとき、119番通報をいつ、どこでするのが傷病者の回復具合に大きく影響します。大切な命を守るために適切な通報をお願いします。以下、救急車が到着するまでに時間を要してしまった事例を紹介するので参考にしてください。

事例 1



帰宅すると高齢の母親が倒れていた。どうすればいいかわからず家族や親戚に連絡し、帰ってきた家族が119番通報した。

発見から通報までに時間がかかると、病状が進行してしまいますので、迷わずすぐに通報してください。

事例 2



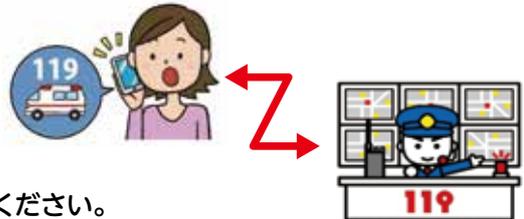
山の中でケガをして動けなくなり、携帯電話で家族に連絡して119番通報するよう頼んだ。

傷病者から離れた場所にいる人が通報する時は、傷病者の居場所がすぐに分からない場合があります。本人が通報できる状態であれば直接119番通報してください。

通報のポイント

- ①救急車が必要かどうか迷うときは119番通報してください。救急車が必要なのは、消防職員が判断します。

☆救急車の適正利用は、出雲市消防本部ホームページの「救急受診ガイド」をご覧ください。



- ②災害が発生している現場（病気やケガをした人がいる場所）から119番通報してください。通報者の居場所が消防本部の地図に表示されるため迅速な出動が可能になります。
- ③他市との境界付近や海・山等から携帯電話で通報すると、隣接する市へ繋がることもあります。その際は「出雲市からの通報です」と伝えてください。

おたずね／消防本部指令課 ☎21-6924



	人口	前月比
人口	174,766人	(-44)
男性	84,875人	(-26)
女性	89,891人	(-18)
世帯数	67,285世帯	(-2)

[令和2年8月31日現在]

10月の市税・保険料の納期限

市県民税第3期、国民健康保険料(第4期)、後期高齢者医療保険料(第4期)、介護保険料(第4期)の納期限は
11月2日(月)です。

**口座振替なら、対面による感染リスクを減らせます。
安心・安全・便利な口座振替をぜひご活用ください。**